

県 名: 東北ブロック
 報告日: 2021年1月16日
 報告者: 菊池 哲

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活 動 報 告
岩手県 秋田県 宮城県 青森県 福島県	R2. 12月 7日	第3回役員会 活動なし 活動なし 活動なし
山形県	R2. 10月29日 R2. 12月12日 R2. 11月26日	第4回役員会(8名参加) 第5回役員会(8名参加) 役員会開催 (東北ブロックの報告、溶接ヒューム法改正について、今後の活動予定の協議)

2. ブロックの活動報告

年月日	内 容
R2.11月18日	第三回 東北ブロック役員会

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内 容

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内 容
岩手県	11月末時点での稼働率は80~100%(平均95.3%)と多少バラつきがあり、前年同時期の平均と比較すると1.7ポイントマイナスとなっている。手持ち工事量については1.0~7.0月(平均3.0月)となっており前年同時期よりやや減少している。 小屋物、コラムなどの加工費の増減はほぼないが、物件数の減少と小規模化に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり会員各社の景況感は悪化している。
秋田県	● 山積み 1~8ヶ月 稼働率 50~100% 山積み・稼働率共バラつきがありますが、先行き不透明で不安との声は共通です。
宮城県	Hグレードは、2021年夏~秋くらいまで山積みあり。Mグレード以下は持っているところでR3.3月。それ以降は不透明なところが多数。稼働率はグレード関係なく80~100%が多い。 民間の物件、100t~300tくらいの物件が少なくMグレード以下は苦戦している。 R3. 秋以降は宮城県をはじめ大型物件が多数ありHグレード、Sグレードは山積みの調整が必要。
青森県	コロナの影響で親会ははじめ、青年部の活動がほとんど中止になっております。
福島県	山積は、Hグレード:7~8か月、Mグレード:1~10ヶ月(8割の会社が2~3ヶ月)、 R・Jグレード:0~5ヶ月(8割の会社が1~2ヶ月)となっている。 各社ごと工場稼働状況、手持ち工事量に開きが出てきている傾向があります。
山形県	全体的に山積みなど先の見通しが厳しい状況にある。今後は組合会員で一層情報交換を密にし、これからの動向に注意していかなければならない。